

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	①	学校名	盲学校
----	---	-----	-----

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	筒井地区のふれあい文化祭
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	活動の発表を経験することで、生徒の自己肯定感を高めるとともに、地域とのつながりや卒業後の社会的自立への意識を高めること。
連携・協働相手	筒井町自治会
地域と共有している目標・課題等	文化的な活動を通して地域の活性化を図るとともに、学校の特性の理解を深める。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
筒井地区が主催する文化祭に、盲学校で活動している音楽クラブや邦楽部が参加し、視覚障害をもつ生徒が音楽を通して活動を発表することで、視覚障害の理解と、地域に根ざした学校であることの理解を深めた。	

2. 事業の成果と課題

筒井地区の方々に学校の存在を改めて意識していただくとともに、視覚障害者の活動の可能性を理解していただくことができ、「深く感動した」の言葉をもらうことができた。また、参加した生徒自身もこの日のために日々練習を重ね、その成果を存分に発揮できたことで、深い達成感や自己肯定感を感じる事ができていた。このような地域と学校とが協働の機会をもつことで、相互理解を深め、地域と共にある学校づくりの一助となれたことはとても意義のある経験だった。今後は、演劇など他の活動を通して視覚障害の特性や活動の可能性を知ってもらえるよう働きかけていきたい。

【生徒の感想】

ふれあい文化祭に参加して頂いた皆さんには、音楽を通して元気になってもらい、楽しんでもらえたかと思います。

私は、演奏が終わった後の達成感を体いっぱい感じ、何とも言えないくらい気持ちよかったです。これからも多くの感動を求め、活動を続けていきたいと思いました。

【地域の方の感想】

素敵な演奏を聞かせていただき、ありがとうございました。障害のある子どもたちが頑張っている姿を見て、とても感動しました。私たちも一日一日を大切にして頑張っていこうと思いました。これからも地域でふれあえる場をもっと増やしてほしいです。

